

諸願祈願  
**鹿野山神野寺**  
 ☎ 0439(37)2351

山手

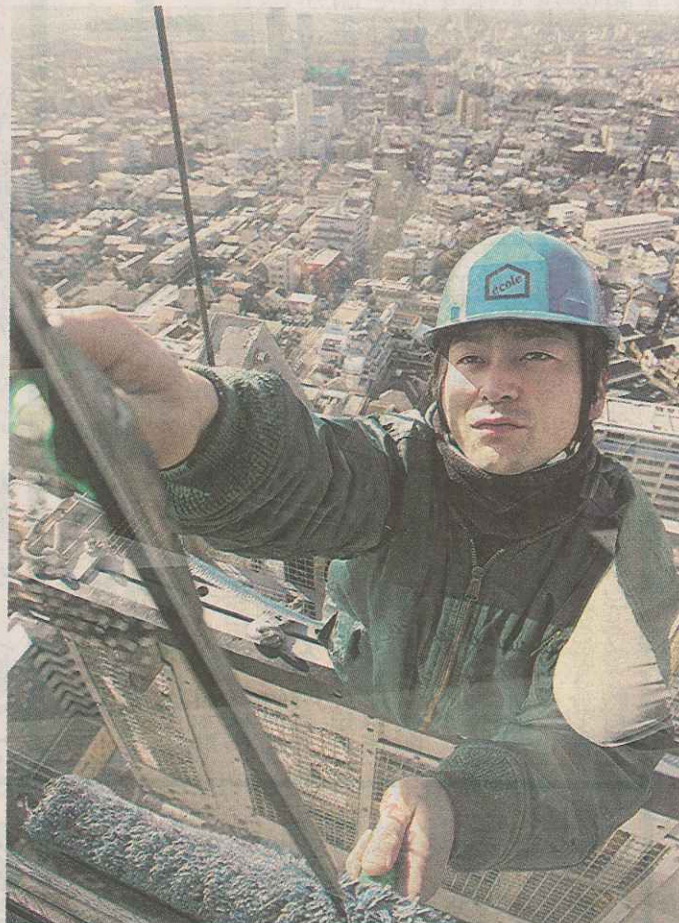
# 安全心がけさらにも上へ

真下をのぞき込むと目もくらむ、高さ百超の高層ビル。ゴンドラに乗って窓や外壁の清掃を行う清水篤史さん(三十三)＝豊島区＝は窓ふき名人だ。二年に一度の日本ガラスクリーニング選手権大会で一昨年、八年ぶり二度目の優勝を果たした。

大会は、三枚の窓ガラス(一枚約一×一・二メートル)を、洗剤をつけたモップ型の用具「シャンプー」で磨きながら、水を切る「スクイジー」でふき取り、作業の速さと仕上がりの美しさを競う。ふき残しや水はね、水たれはペナルティー時間が

## 高層ビルの窓ふき

### 清水篤史さん



手際よく高層ビルの窓をふく清水篤史さん＝都内で

加算される。スタートから作業終了のスイッチを押すまで十五秒前後、あつという間に勝負は決する。

二カ月前から競技と同じ大きさのガラスを自宅アパートのバルコニーに持ち込み、休日にも練習を繰り返りも安全だ。強風でゴンドラ

が二層近く揺れることも珍しくない。命綱のロープが建物の角に当たって傷んだり、ゴンドラのワイヤと命綱が絡まる可能性もある。細心の注意を払っている。生死にかかわる事故

十七歳の時、東京にあげれ岐阜から上京。「誰にでもできるお掃除」という募集広告を見てエコー(文京区)の門をたたいた。最初は、低所での清掃や地上の安全確保業務ばかり。「地上保安要員って何で必要なんですか」などと先輩社員を質問攻めに。清水さんの師匠で選手権優勝二度を誇る松崎美佐雄さん(四七)は「何に対しても興味があった。そついつ向上心がなければ前に進まないわけですよ」と目を細める。

## 浅草木馬亭で2年間密着



たつじん れつでん

東京で唯一の浪曲定席「浅草木馬亭」(台東区)に二年間密着

DVDに収録されている現在90歳のベテラン、五月一朗さんの口演。台東区の浅草木馬亭で

## 「救う会」募金目標達成

難病で手術 美香子ちゃん、来月渡米

場の難病で海外移住、目薬の一意一千万

働かせるく、口かない「ヒング病」

都議島部補選開票結果

三宅正